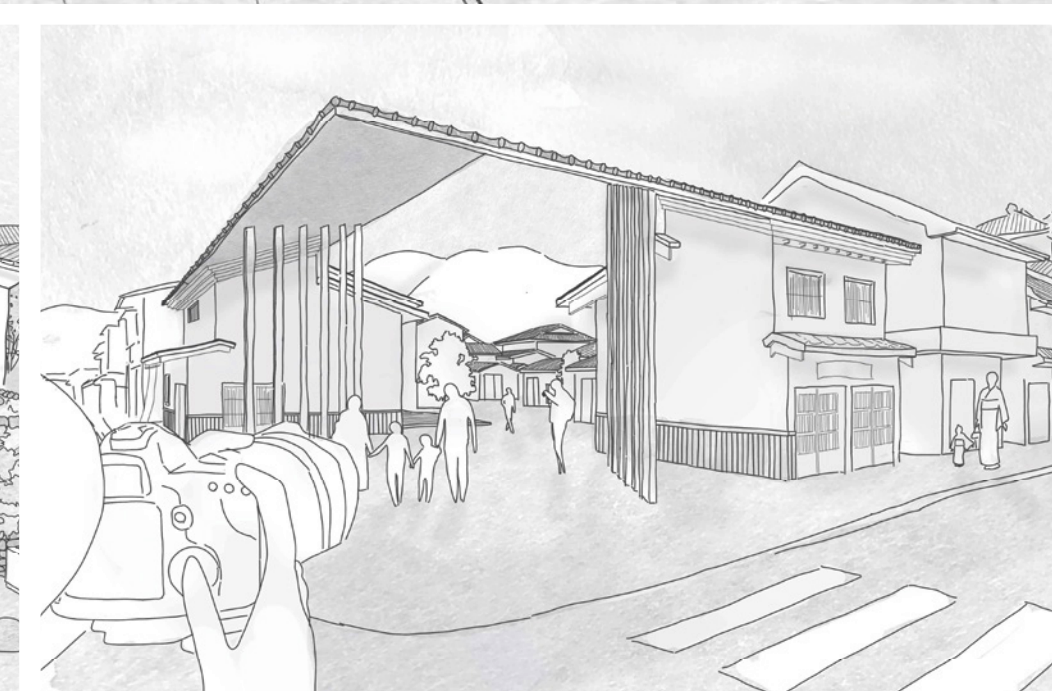
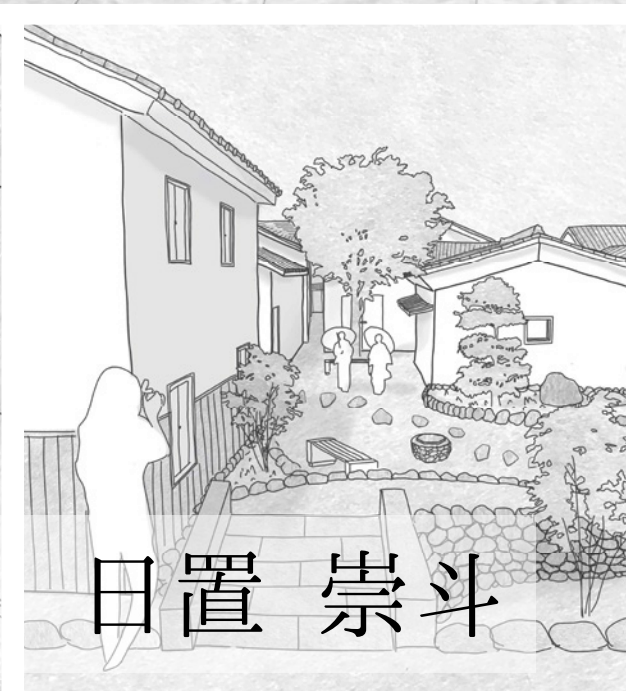


肥やし、切り取られる被写体



信州大学工学部 3 年

日置 崇斗

須坂のまちの魅力は、 画一化されない面的なムラ × 作られないレトロ



対象街区の魅力

脇門による額縁効果



土地の高さの違い



変化したスカイライン



須坂市「信州須坂のおたからウェブサイト・文化財を探す」より
中町交差点__大正期

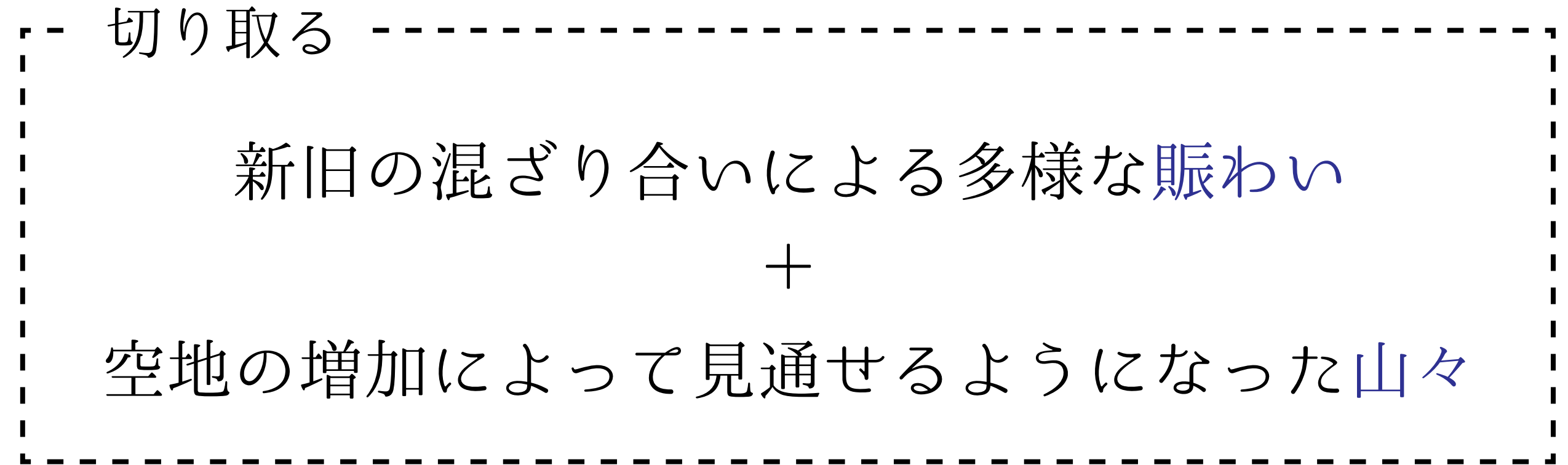


これらの要素から、地域全体は被写体となるポテンシャルを秘める。

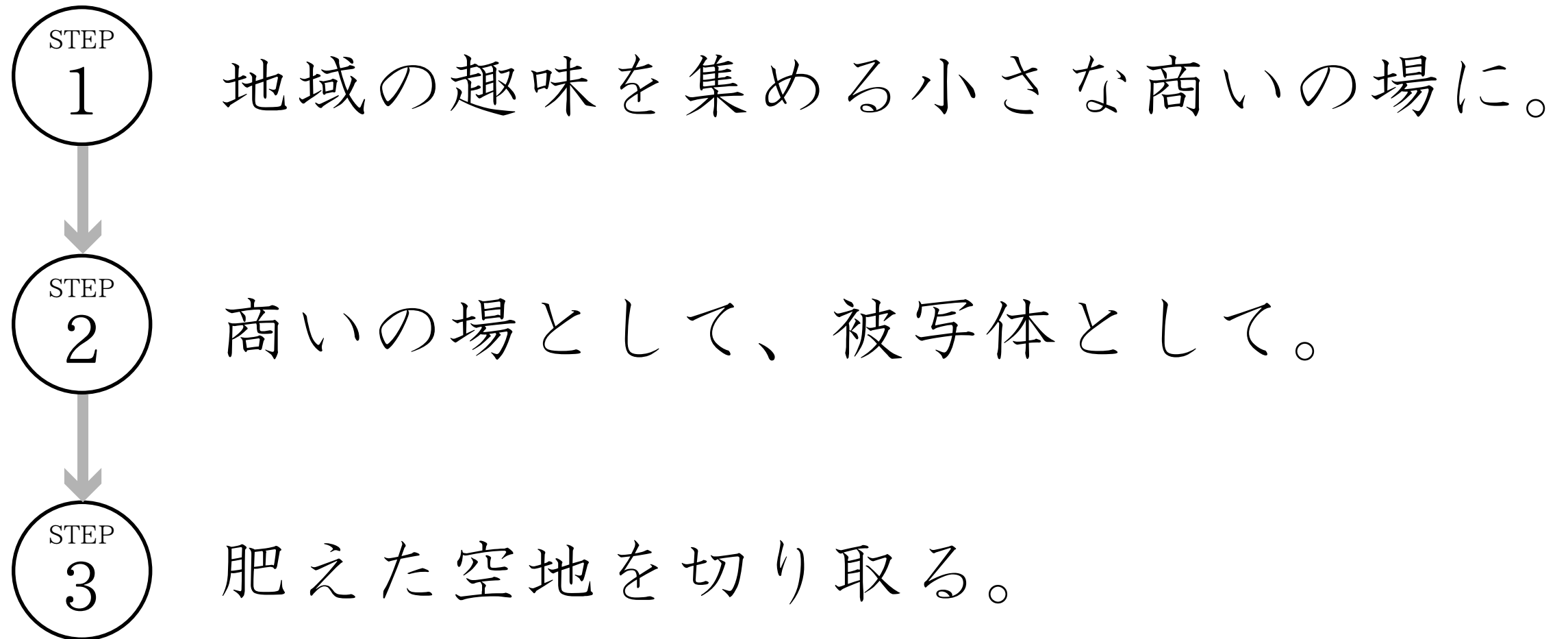


須坂のまち全体を『スタジオ』と位置づける。

この街区はその中心の場とし、商業で栄えた頃の活気を取り戻す。



全体プログラム



STEP
1

地域の趣味を集める小さな商いの場に。

STEP
2

商いの場として、被写体として

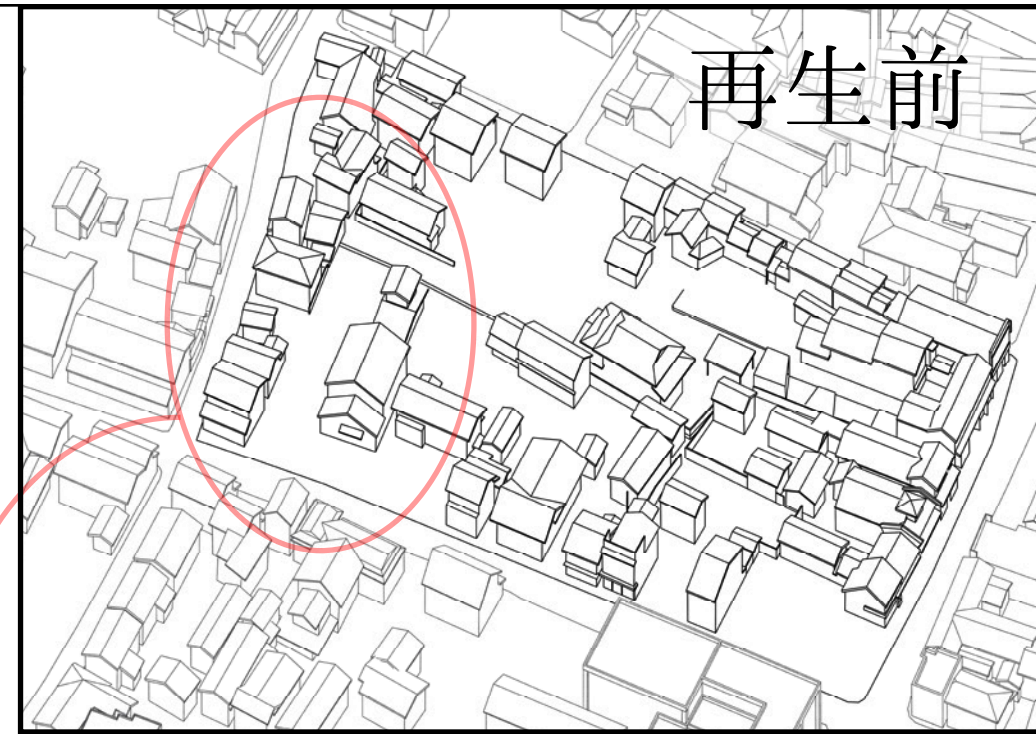
STEP
3

肥えた空地进行切り取る。

STEP1

📍 直線的な空地の周囲に空き家が集まる街区東側。

空き家群と酒屋を活用。
週末、地域の趣味を集め、
地域と観光の接点に。



街区のオモテにある
駐車場は街区のオクへ。

STEP1

週末には屋台販売台が並び、平日は小中高生の通学路として。
蛇行路によって、車と人の安全な共存を目指す。



STEP
1

地域の趣味を集める小さな商いの場に。

STEP
2

商いの場として、被写体として

STEP
3

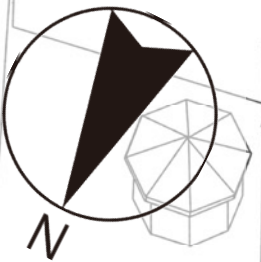
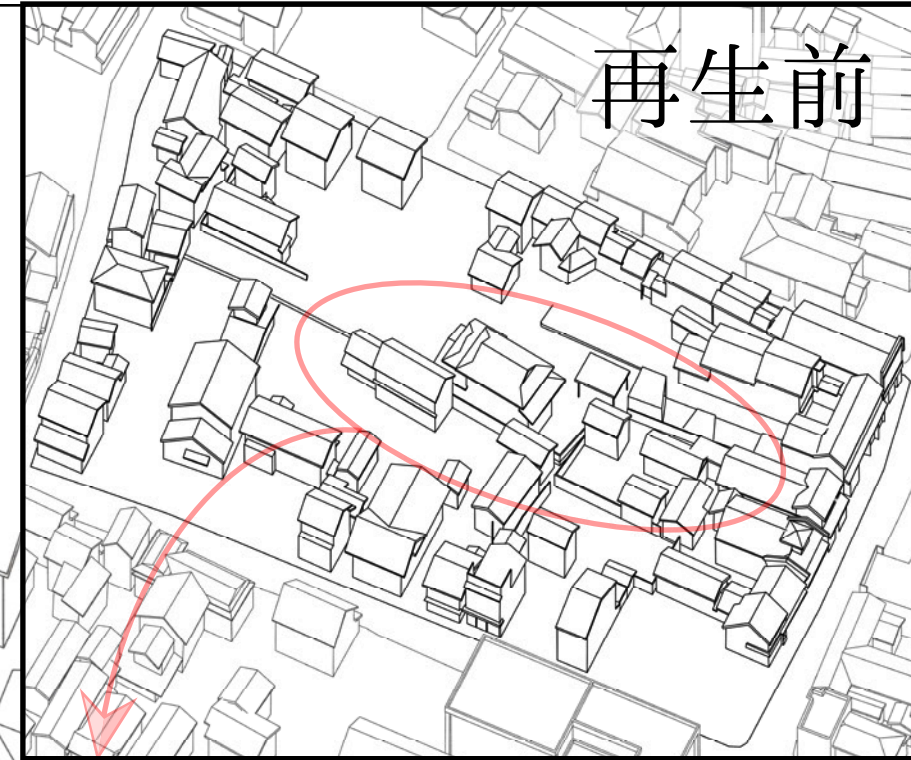
肥えた空地进行切り取る。

STEP2

📍 用途が減った付属屋や土蔵の多い街区内部。

段差をスロープで繋ぎながら、
レストランやパン屋として**一帯の賑わい**を生む。

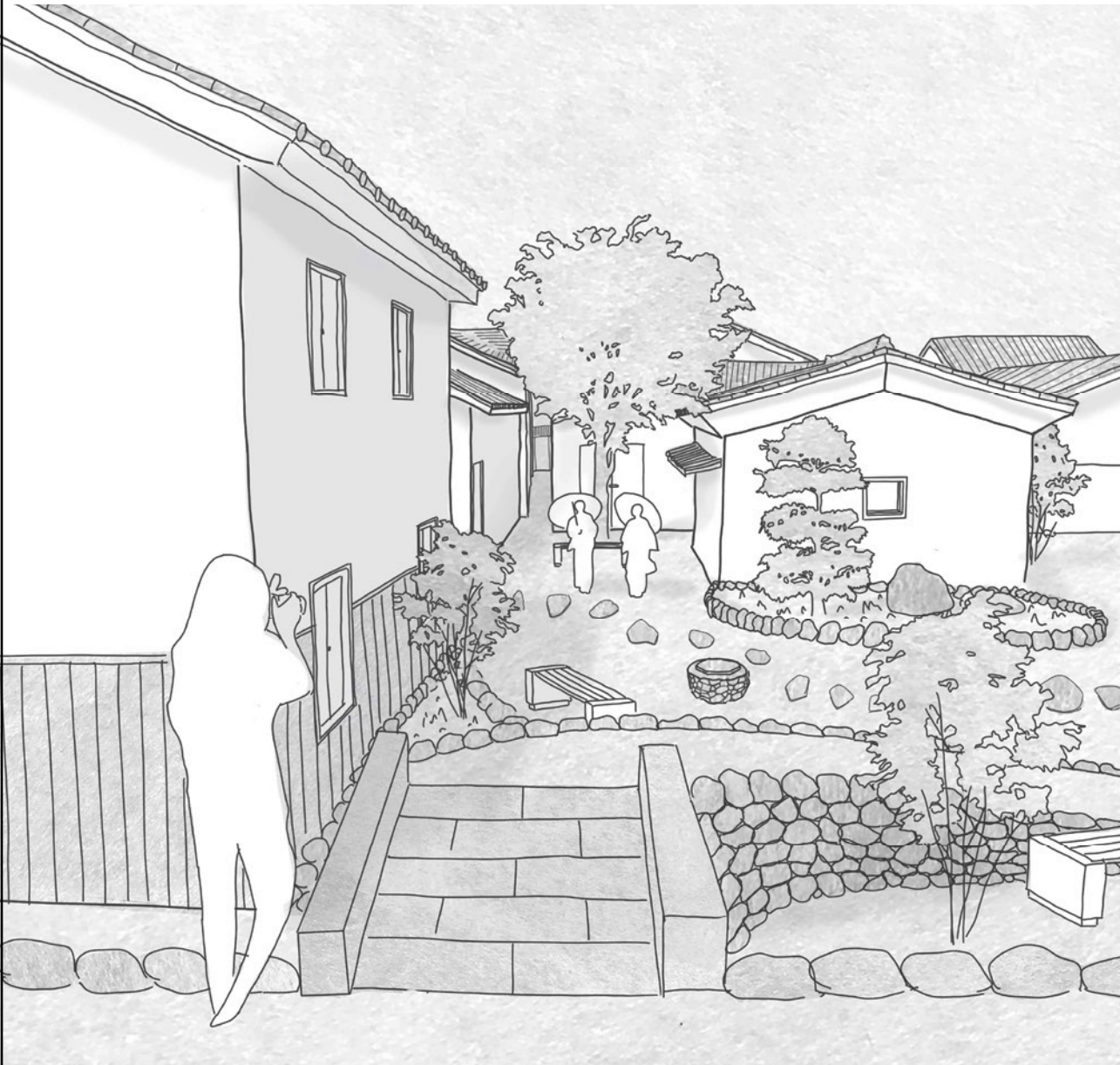
密に集まる付属屋や土蔵を
“群”としてスタジオに。



STEP2

スタジオでは、建物内外で自由に撮影が可能。

周辺の呉服屋と連携し、着物のレンタルサービスの場にも。



高さの違いがアングルの多様さを生む。

ありのままの土蔵をスタジオとして



STEP
1

地域の趣味を集める小さな商いの場に。

STEP
2

商いの場として、被写体として

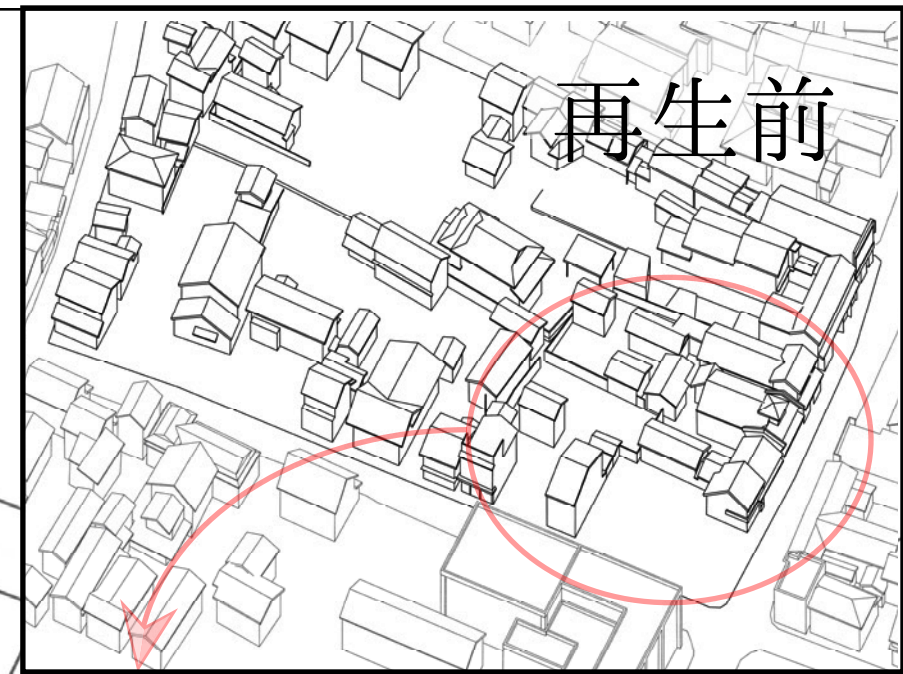
STEP
3

肥えた空地进行切り取る。

STEP3

📍 街路の交点である中町交差点。

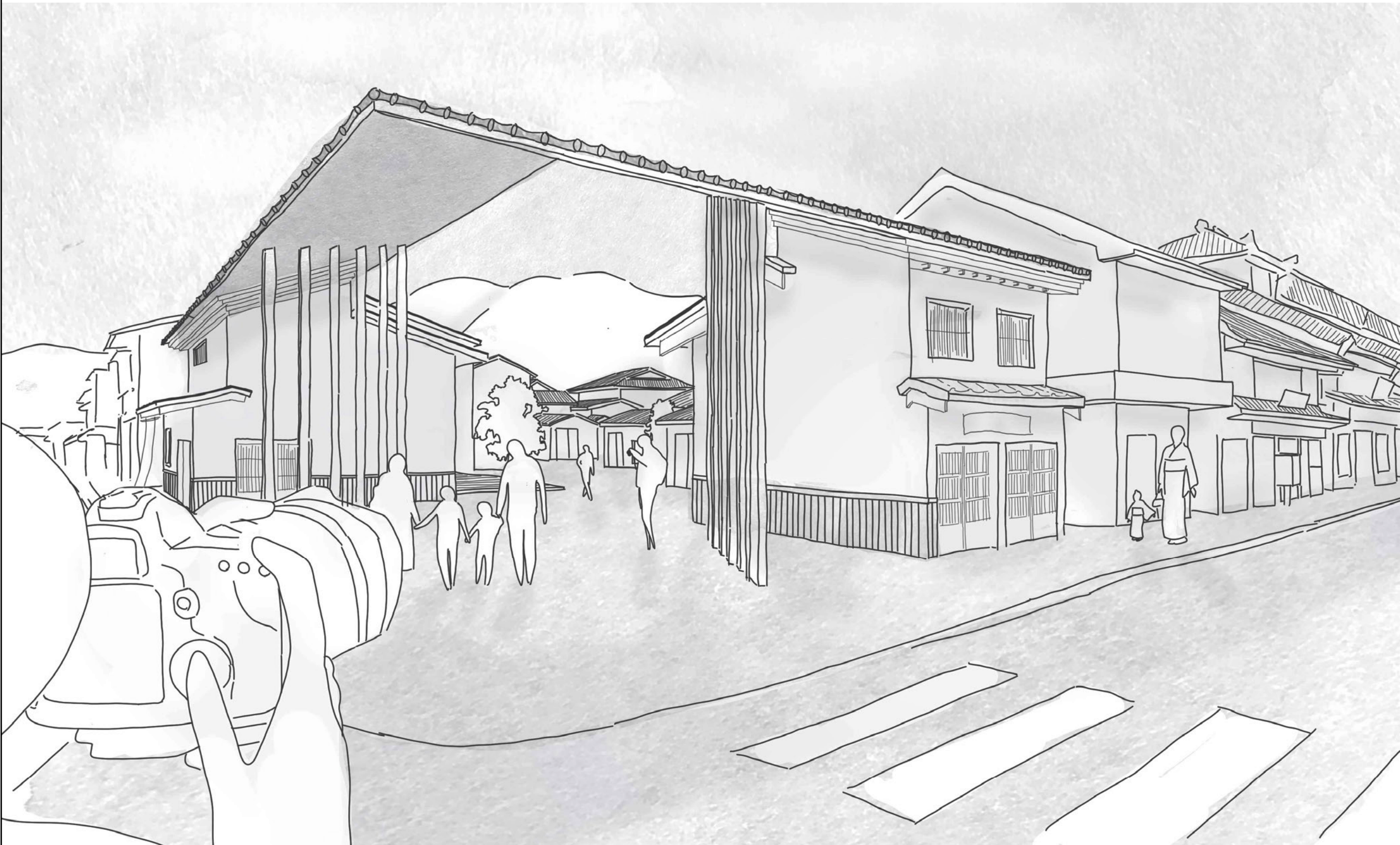
かつての屋敷構えのように商店を密に
集め、プライベート性を高めた商店群
⇔ オモテのミセ



街路交点のシンボリックな存在に

STEP3

中町の交差点に、街区内の賑わいと背後の山々を切り取る建物を。



An aerial, isometric line drawing of a traditional Japanese neighborhood. The layout features a central rectangular courtyard (chonoma) surrounded by various buildings. Some buildings have traditional tiled roofs, while others are more modern. There are small trees and greenery scattered throughout the courtyard and between the buildings. The overall style is clean and architectural.

小路や建物、自然などまち全体を被写体とした発信

そして、

商店の賑わい

これらを繋ぐことで

まち全体の再生につながってゆく

ご清聴ありがとうございました。